点検結果表(規制の事前評価)

政策の名称		家畜の伝染性疾病	対する防疫対	応の強化を図るだ	こめ、										
		家畜の所有者等が講ずべき消毒等の防疫措置に関する規 府省名 農林水産省													
		定の新設・拡充													
根拠となる法令		■法律	□政令	□府省令	□告示	□その	他								
		家畜伝染病予防法													
規制の区分		■新設等 □緩和 □廃					矮止								
点検項目		評価の実施状況					課題								
分析対象期間		□設定あり ■設定なし					1								
ベースライン		□設定あり ■設定なし					2								
費用の分析	遵守費用	□金銭価値化	□定量化	■定性的記述	□負担なし	□分析なし	3								
	行政費用	□金銭価値化	□定量化	■定性的記述	□負担なし	□分析なし	4								
	その他の 社会的費用	□金銭価値化	□定量化	□定性的記述	■負担なし	□分析なし									
Ú	更益の分析	□金銭価値化	□定量化	■定性的	記述	□分析なし									
-	費用と便益の 関係の分析	□費用便益分析	□費用効果分析	□費用分析 ■	定性的な分析	□分析なし									
代替案	代替案の設定	■設定あり		想定される代替案	なし	□設定なし									
	規制緩和の 場合	□廃止案を代替案としている □廃止案を代替案としていない													
	代替案との 比較	■費用・便益で比	△較 □費用で比	ぐ較 □便益で	比較	□比較なし									
	レビューを行う 寺期又は条件	■設定あり		□設定な	:L										
【課題の説明】							•								
① 分析対象期間についての記載がないが、費用及び便益の経年的変動や推計における予測精度を考慮して、															
適切な期間を明示する必要がある。															
 ② ベースラインについて、現状における問題などを記載するにとどまり、本件規制の新設等を行わない場															
合に生じると予測される将来における状況についての説明がないため、これを明示する必要がある。 ③ 遵守費用について、「規制の内容」の項目のうち、1に係る費用及び2に係る費用を定性的に記載しているが、一定の前提条件を置くなどして、可能な限り金銭価値化して示すことが望まれる。具体的には、1について、(i)消毒が義務付けられる家畜の所有者数及び(ii)一件当たりの消毒設備の設置費、維持費															
								及び消毒に係る費用を推計する方法、2について、(i) 報告が義務付けられる家畜の所有者数及び(ii) 一件当たりの報告に係る費用を推計する方法が考えられる。							(ii)
									一件当たりの報告	:古に徐の貧用を推計する方法が考えられる。					
								④ 行政費用について、「規制の内容」の項目のうち、2に係る費用、9に係る費用及び10に係る費用を定							
性的に記載しているが、一定の前提条件を置くなどして、可能な限り金銭価値化して示すことが望まれる。															
	具体的には、2について、想定される報告数を処理するのに必要な人件費、9について、質問・検査・消毒等に係る業務を行う家畜防疫官の人件費、10について (i) 想定される許可等の申請件数及び(ii) 申														

請一件当たりの審査に係る費用を推計する方法が考えられる。